



平成27年6月30日

こども家庭課児童虐待対策係
担当：北 (内線 2871)
担当：永岡、乾 (内線 2883)
0742-27-8605(ダイヤルイン)

平成26年度の奈良県における児童虐待の状況について

(1) 平成26年度における児童虐待相談への対応件数

- ・ 県こども家庭相談センターの対応件数 **1,567件** 5年連続で過去最多
- ・ 市町村の対応件数 **1,889件**

注)「対応件数」とは、県及び市町村が受付けた児童虐待相談に対して行った対応(助言指導や継続指導、措置等)の件数である。

(2) 平成26年度に虐待を受けた又はそのおそれのある児童数 **3,421人**

<対応件数の内訳>

- ・ 県こども家庭相談センターの対応件数は、平成25年度より175件(12.6%)増加し、5年連続で過去最多件数。
- ・ 被虐待児の年齢内訳は、「小学生」が505件(32%)と最も多い。また、「3歳～就学前児童」(460件、30%)と「0～3歳未満」(266件、17%)を合わせた47%が就学前の児童となっている。
- ・ 虐待種別のうち「心理的虐待」が811件。前年度と比べて251件増(約1.5倍増)と著しく増加した。これは児童の面前で起きたDVについて「心理的虐待」として通告される件数が増加したことに起因すると考えられる。また、このことにより、「主な虐待者」のうち「実父」が213件増(前年度比52.1%増)、「経路」のうち「警察等」が293件増(前年度比141.5%増)と著しく増加している。
- ・ 一方、「身体的虐待」は379件で、平成25年度から連続して減少しており、前年度と比べて31件減(7.6%減)である。
- ・ また、市町村の対応件数は、平成25年度より64件減(3.3%減)となっている。

<別添資料>

- ・ 資料1 【表】奈良県の児童虐待相談対応件数の推移(こども家庭相談センター受付)
- ・ 資料2 【表】奈良県の児童虐待相談対応件数の推移(市町村受付)
- ・ 資料3-1 【グラフ】奈良県の児童虐待相談件数の推移
- ・ 資料3-2 【グラフ】平成26年度 児童虐待相談の状況について(こども家庭相談センター受付)
- ・ 資料3-3 【グラフ】平成26年度 児童虐待相談の状況について(市町村受付)

